

令和6年度 学校評価アンケート（職員用）

No.46	本校で、さらに指導に力を入れたほうがよいと思うことや学校に関してお気づきのことがありましたら、お書きください。
	長欠生徒を減らすための工夫や連携（3）
	情報共有に関して、徹底不足（職員間でのコミュニケーションや連携不足）がある。（3） 職員がもっとしっかり組んでいけば、子どもたちの力をさらに伸ばしていけるのではないかな。
	個々の職員の授業改善（2）
	学習指導（2） 職員にも一人一台のタブレットがあれば、もっと授業で活用できる。
	部活動ガイドラインに沿った活動時間にした方がよい。（2）
	カットになった授業の補充
	生徒の自主的な生徒会活動、委員会活動の活性化
	探究的な学びが求められているが、授業に取り入れることが難しい。教科部会や教科横断的な学びを充実させたい。
	特別支援教育。保護者や生徒の特別支援教育に対する偏見を払拭したい。
	教員としての資質の向上
	退勤時間の意識
	受身の生徒が多いと感じるので、自発的・主体的に動ける生徒の育成に努めたい。
	本校に限らず、世間一般や地域、保護者の顔色を伺うような感覚が教育現場に静かに蔓延し、若手教職員の萎縮が感じられる。
	清掃指導。担当の職員がもう少し力を入れて清掃指導ができるとよい。
	2階より上階のトイレの窓が全開になるのが安全ではない。
	有名企業やスポーツ選手の講演と共同作業
	生徒も保護者も地域も素晴らしい、良い学校だと思う。